

博物館での校外学習にあたって

～ 児童・生徒のみなさんへ（お願い）～

このたびは熊本博物館を利用していただくことになり、とてもうれしく思っています。

博物館には、たくさんの資料や貴重な文化財があります。それらはすべて、これからもずっと守り伝えていきたい（いかなければならない）大切なものばかりです。

そこで、見学の前になにかお知らせとお願いがあります。よく読んで安心・安全な行動ができるよう心がけましょう。**ほかにも気をつけることがないかクラスでも話し合ってみてください。**

みんなでルールとマナーを守り、有意義な見学・学習ができるようご協力をお願いします。



傘の持ち込みはできませんので、入口の決められた場所におきましょう。

*水が飛び散ったり、傘が展示物や周りの人に当たったりすると大変です。



展示室内での飲食はできません（アメやガムなども含む）。

*虫やカビは、資料や文化財を食べたり汚したりする大敵（たいてき）です。

1階のエントランスでは飲み物を飲むことができます。



展示物・展示ケースにはさわらずに見てください。

*ついた汚れやシミに、カビが生えたり虫が寄ってきたりして展示物がいたみます。

タッチパネルや、さわってよいものも一部あります。



周りのお客様にも気を配り、静かに落ち着いて見学しましょう。

*感想や質問など、小さな声での会話は歓迎です。



メモ書きするときは鉛筆を使ってください。

*ボールペン、マジックなどは展示物に傷をつけることがあります。

また、インクがつくと修復するのも大変です（展示物が大きなダメージを受けます）。



ほとんどの展示物は撮影することができます。ただし、フラッシュ撮影はしないでください。

*1階展示室にある国指定重要文化財、「才園（さいぞん）古墳出土品」と「細川家舟屋形」は、写真撮影ができないので気をつけてください。

